

令和5年度
千葉県民間保育振興会
アンケート結果

令和6年3月

調査要望委員会

【調査概要】

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| <input type="checkbox"/> 内 容 | 県や国への要望について・事業継続について |
| <input type="checkbox"/> 期 間 | 令和6年3月6日～3月31日 |
| <input type="checkbox"/> 対 象 | 千葉県民間保育振興会加盟304園 |
| <input type="checkbox"/> 手 法 | インターネット調査(ゲーグルフォーム) |
| <input type="checkbox"/> 回答数 | 105園 |

【集計】

- 以下(1)(2)に回答園を絞り込んで集計

(1) エリア別集計 (回答園の市町村)

(A) 千葉県 東部・南部エリア 41園

四街道市	佐倉市	成田市	大網白里市	茂原市
匝瑳市	香取市	山武市	銚子市	いすみ市
横芝光町	東庄町	栄町	一宮町	袖ヶ浦市
木更津市	富津市	君津市	館山市	南房総市

(B) 千葉県 西部エリア 64園

千葉市	船橋市	松戸市	市川市	流山市
八千代市	浦安市	白井市		

(2) 事業継続への不安度合い別集計

(C) 事業継続に不安がある 27園

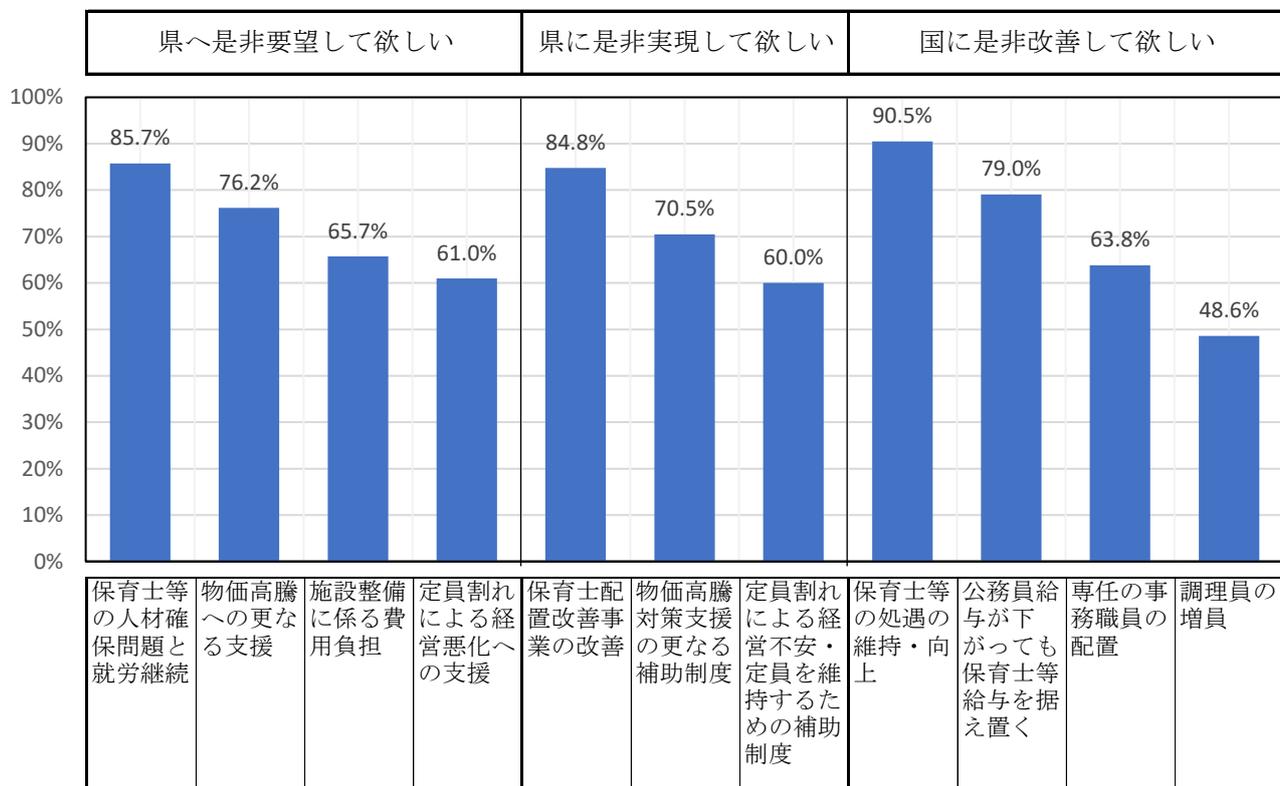
(D) 事業継続について今は大丈夫だが将来はわからない 70園

(E) 事業継続にそれほど不安はない 8園

【結果の要約】

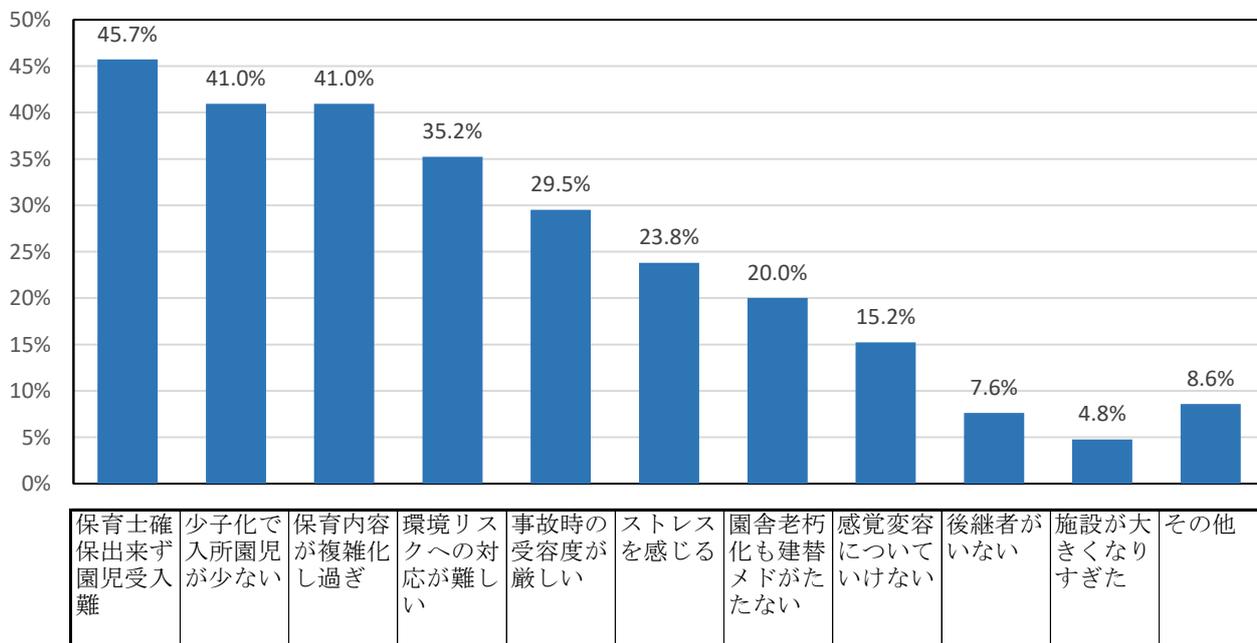
①県や国への要望について（全105園）

○「保育士処遇の維持向上」「保育士確保」「保育士処遇改善」について是非と回答した園が8割を超えており、保育士に関係する要望が強くなっている。



②具体的な不安（不安がある＋将来わからない：97園）

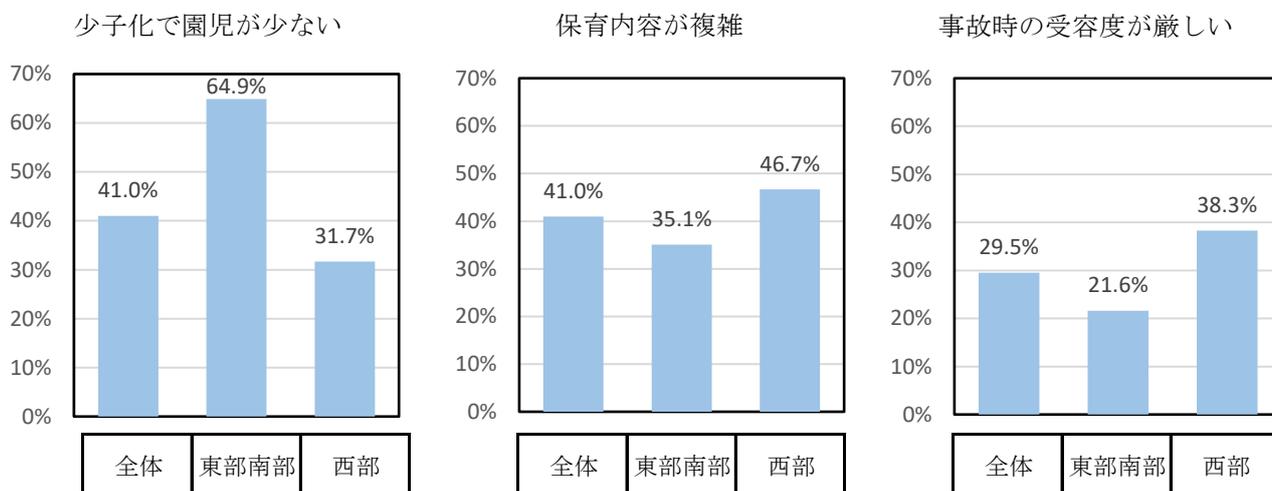
○「保育士が確保出来ず、園児を思うように受入れられない」ことが不安内容のトップにきており、県や国への要望が強かった保育士関連の課題とリンクしている。



③エリア別集計

○事業継続の不安は、「少子化で入所園児が少ない」とする割合が東部南部で65%と、西部(32%)の倍のスコアとなっており、エリア間での差が顕著に出ている。
 ○一方、「求められる保育内容が複雑化し過ぎている」や「事故が起きた際の、保護者や世間の受容度が厳しすぎる」では、西部エリアの方が東部南部エリアよりも10%以上高いスコアとなっており、保育現場の空気に多少の違いがあるかもしれない。

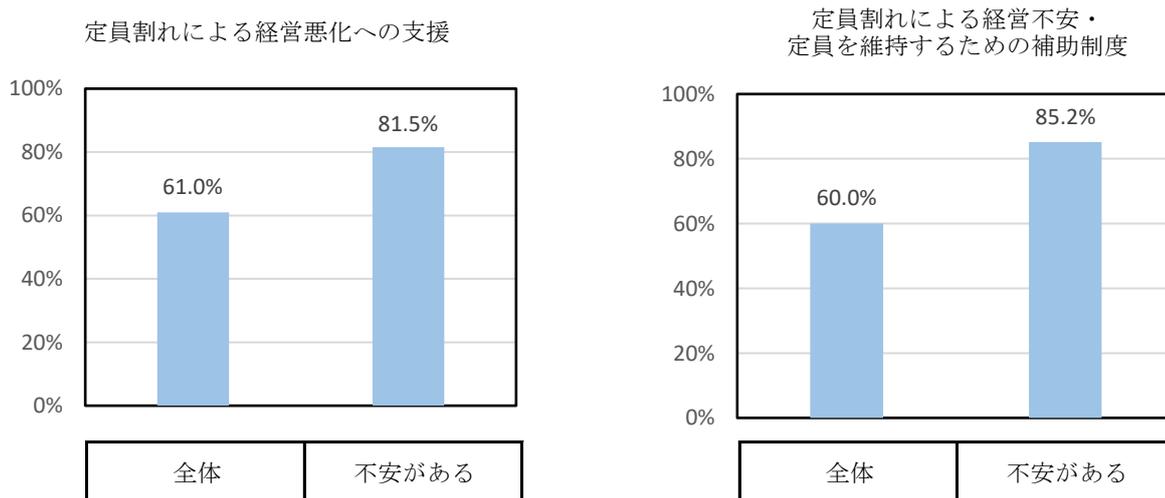
<事業継続についての具体的な不安>



④事業継続の不安度合い別集計 その1 (要望)

○事業継続に不安がある園の要望は、全体でも高かった「保育士処遇の維持向上」「保育士確保」「保育士処遇改善」の是非割合がさらに強く、9割超となっている。
 ○他に特徴的なこととして、事業継続に不安がある園では「定員割れによる経営悪化への支援」や「定員割れによる経営不安・定員を維持するための補助制度」が全体より20%以上高いスコアとなっており、定員割れに対する危機意識の強さが事業継続の不安の一因となっていることが窺える。

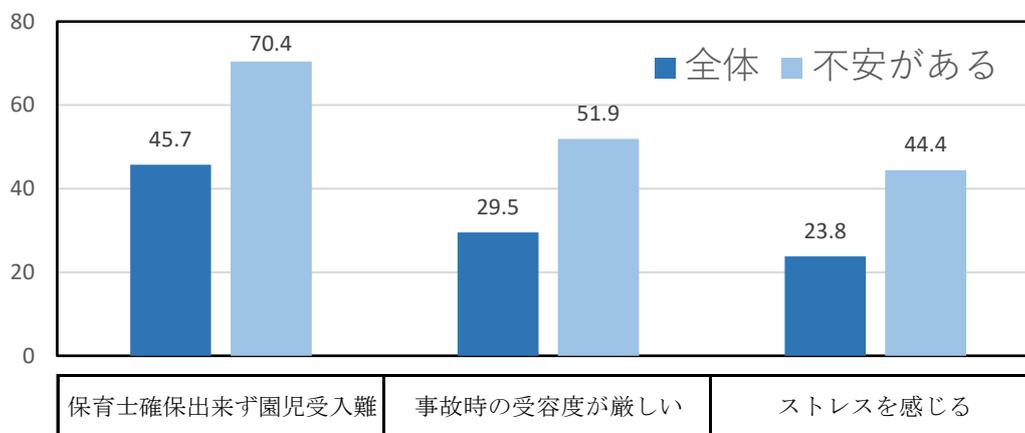
<県や国への要望>



④事業継続の不安度合い別集計 その2 (具体的不安)

○事業継続に不安がある園の具体的不安は、全項目で全体よりもスコアが高い。
○特に「保育士が確保出来ず、園児を思うように受け入れられない」「事故が起きた際の、保護者や世間の受容度が厳しすぎる」「ストレスを感じる」で、全体よりも20%以上スコアが高くなっている。

<事業継続に不安がある園の具体的不安>



⑤自由回答

<ご意見・ご要望から読みとれること>

○様々な具体的なお意見・ご要望をいただいたが、総じて、人材不足が深刻な中、「保育に携わる職員が働きやすい環境」を整えて欲しいという、切実な訴えが窺える。適切な保育を継続していくために、健全な労働環境が必要なことは言うまでもない。

<県や議員や国へに対する要望・意見の要約>

- ・ 保育時間の短縮
- ・ 地域区分の市町村格差是正
- ・ 配置基準のさらなる改善
- ・ 処遇改善事業事務作業の軽減
- ・ 保育職員の処遇改善
- ・ 子育てを保育施設に偏るのではなく、社会全体で支援する仕組みが必要
- ・ 人材確保支援
- ・ 保育現場の実情を知って欲しい

【千葉県民間保育振興会 令和5年度アンケート GT表】

千葉県民間保育振興会 調査要望委員会では、加盟園の皆さまの困りごとを把握し、千葉県への予算要望書作成に活かしたり、課題に関するテーマの研修を企画したりと、今回結果をもとに皆さまの役にたつ活動に勤めて参ります。なおここでご回答いただいた内容は全体集計し、その結果を加盟園の皆さまにフィードバックする予定です。また個別の回答について、外部に漏らすようなことは絶対にございませぬ。ご協力よろしくお願ひいたします

F 1. このアンケートをご回答いただひている施設が所在している市町村をお知らせください。

回答園	105園	千葉市より 東エリア・南エリア	41園	千葉市以北	64園
-----	------	-----------------	-----	-------	-----

F 2. このアンケートをご回答いただひている施設の園名をお知らせください。

F 3. このアンケートをご回答いただひている方の職位（兼務の場合上位職位）をお知らせください。

理事 理事長	21.0%	園長 副園長	69.5%	主任 副主任	3.8%	事務 その他	3.8%	不明	1.9%
-----------	-------	-----------	-------	-----------	------	-----------	------	----	------

要望評価について

千葉県民間保育振興会では昨夏、千葉県健康福祉部、自民党千葉県支部連合会、参議院予算対策会議へ令和6年度予算要望書を提出しました。この要望について振興会加盟園の皆さまの率直なご意見を賜りたく、アンケート致します。ここに掲げた要望は全て実現するにこしたことはありませんが、交渉上要望の強弱は必要なので、御園の優先順位を聞かせください。

Q 1. 千葉県等へ提出した要望についてお尋ねします。
(各SA)

	是非要望して欲しい	出来れば要望して欲しい	要望しなくても大丈夫
1)保育士等の人材確保問題と就労継続	85.7%	11.4%	2.9%
2)定員割れによる経営悪化への支援	61.0%	33.3%	5.7%
3)物価高騰への更なる支援	76.2%	20.0%	3.8%
4)施設整備に係る費用負担	65.7%	31.4%	2.9%

Q 2. 千葉県等へ要望した補助制度について、実現して欲しい程度をお知らせください。(各SA)

	是非実現して欲しい	出来れば実現して欲しい	実現しなくても大丈夫
1)定員割れによる経営不安・定員を維持するための補助制度	60.0%	33.3%	6.7%
2)物価高騰対策支援の更なる補助制度	70.5%	27.6%	1.9%
3)保育士配置改善事業の改善	84.8%	14.3%	1.0%

Q 3. 国等への要望について、改善して欲しい程度をお知らせください。(各SA)

	是非改善して欲しい	出来れば改善して欲しい	改善しなくても大丈夫
1)公務員給与が下がっても保育士等給与を据え置く	79.0%	18.1%	2.9%
2)保育士等の処遇の維持・向上	90.5%	9.5%	*
3)専任の事務職員の配置	63.8%	28.6%	7.6%
4)調理員の増員	48.6%	40.0%	11.4%

Q 4. 千葉県や議員や国へに対する要望、意見がありましたら、ご自由にお書きください。

※別紙記載

事業継続について
 昨今の自然災害や感染症拡大でもスムーズに開園できるように、「児童福祉施設における業務継続計画の策定」が努力義務化されました。このことは地域における園の役割の大きさを顕わしています。しかしながら、少子化の進行・保育士不足・業務の多様化・園舎老朽化・後継者不在など保育業界の現状を鑑みるに、将来の園運営は必ずしも安泰ではない部分もあるのではないのでしょうか。そこで今回、施設の事業継続についてお伺いし、研修テーマや要望の参考といたしたく、貴園の実情をお聞かせいただければと思います。

Q 5. 貴施設について、事業継続に不安をお持ちですか。(SA)

1)不安がある	25.7%	2)今は大丈夫だが将来はわからない	66.7%	3)それほど不安はない	7.6%
---------	-------	-------------------	-------	-------------	------

(n = 97園)

Q 5-SQ. (事業継続に不安がある施設の方に) 具体的にはどのような不安でしょうか。(MA)

少子化で入所園児が少ない	41.0%
保育士が確保出来ず、園児を思うように受入れられない	45.7%
求められる保育内容が複雑化し過ぎている	41.0%
世の感覚の変容についていけない	15.2%
事故が起きた際の、保護者や世間の受容度が厳しすぎる	29.5%
保育環境リスク(災害・不審者・事故)への対応が難しい	35.2%
園舎の老朽化が進んでいるが建替えメドがたっていない	20.0%
引退したいが、引き継ぐ人材がない	7.6%
施設が大きくなりすぎて手が回らなくなってきた	4.8%
ストレスを感じる	23.8%
その他 ()	8.6%

その他、振興会活動に対して何かございましたらお知らせください。

※別紙記載

【自由回答】

Q4. 県や議員や国へに対する要望・意見

保育時間の短縮をお願いしたい。小学校の学童保育は長くても19時までなのに、それより小さい乳幼児が20時までとなっているのはおかしいと思う。子どもをもつ家庭には、子育て支援として、会社に補助金を出して保護者が早く帰り、子育てに優しい社会にするべきである。20時からうちに帰っていては、親と子のふれあいの時間もとれずに、子育てが苦しいばかりになってしまう。保育園を多くするのではなく、子育て中は安心して子育てができる支援を多方面から考える必要がある。

安全安心に保育ができるように、保育士・保育教諭の賃金改善を求めます。毎月の給付費も少ないと、保育士を増やすことができません。子どもたちは長い子で11時間います。0歳児でも11時間いる子が増えています。保育士は休憩時間を入れて8時間勤務（+休憩1時間）で、その差3時間を埋めるための一人を雇うのにお金がかかること（3時間くらいでは働いてもらえないので、パートでも6時間～8時間など…必要以上にお金がかかる）があります。なんとか、給付費の改善や物価高騰でかかる費用の補填。給食の公定価格の改善もお願いしたいです。同一労働同一賃金の考え方を徹底するのであれば、地域別に金額が違うのはおかしいので、全国一律で、改善してほしい。加算なども定員によってもらえるものもらえないものがあるのも、おかしいと思う。

地域区分による市町村格差をなくして欲しい。

児童福祉施設基準では保育時間は原則8時間だが、保育標準時間は11時間で、この差3時間の時間帯の保育体制を整えることが年々難しくなっている。労働基準法でも平日5日勤務なら1日8時間が平均労働時間とされているのだから、11時間を短くして欲しい。

週6日保育園を開園していると土曜日に出勤する保育士が平日に休みになる。その分の休みを補充したりすると手厚い保育や働きやすい環境づくりは難しい面が大きいと感じる。1人が対応する子どもの人数にゆとりができるだけでも職員の負担は減り、働きやすさにもつながっていくと感じる。働き手を確保するためにも、大胆な配置基準改善を要望したい。最低賃金の上昇により扶養内で働いていたパート職員が縛りがあるため働けなくなってしまう事態が起こっている。ただでさえ人員確保に悪戦苦闘している中で、このような状況は改善してもらいたい。

保育営業時間（千葉市13時間保育）が長すぎて保護者や保育者自身の子育てが成り立たない状況です。国全体で子育てを支える仕組み例えば、小学校3年生までのお子さんがあるご家庭は父も母も16時までのに帰宅できる条例や子育てを応援している企業は税金優遇とかをしないと子育て家庭の負担感や少子化はとまらないと思います。大胆な政策が今、必要です。

東京都は定員が割れていても定員分の委託費が支給されているとの事。どこに住んでいるかで格差が生まれないようにしてほしい。その他、働き方改革ができるような補助金を支給してほしい。週休3日という報道が出ている中、保育士の世界は増々求められるものが多くなっているため。

書面上のことだけではなく、実態を把握していただき、状況に応じた対策をしていただきたいと思います。

保育士配置基準の見直し。

配置基準の改正

職員の処遇改善を手当てではなく、基本給になる予算として拡充してください。また千葉県は東京に比べて自治体補助が小さいため労働力の流動化が起きています。その点も考えて人材確保の際不利にならないような補助をお願いします。

①保育士への処遇改善が重要なことは大前提ですが、昨今の物価高、水道光熱費の上昇も加味して公定価格へ反映していただきたいと思います。

②現在松戸市で運営しておりますが、松戸市によるまつど手当（45,000円/月～）の支給があります。この手当については良い制度だと思っておりますが、それによる事業主の社会保険料の増加分（1園で約150万増/年）、この金額を処遇改善Ⅰに計上してはいけない松戸市からは言われております。このような取り決めを何の通知もなく実施している事に疑問があります。自治体の手当制度による保険料増加分は処遇改善Ⅰに計上できないのでしょうか。

③令和5年度人勧分が5.2%上がる事は歓迎ですが、年度の後半になって決まる事、また直前になって人勧分の修正が入りそうである運用に疑問があります。特に今回は金額も多く、法人によっては現金がショートする可能性もあります。もっと事前準備が出来たらと思います。5.2%上がる事は大変喜ばしいですが、令和6年度～適用とかにすれば混乱は少ないのかなと。

保育現場の実情を真剣に把握して欲しい。

障がい児保育 一時預かりの充実

処遇改善等加算をひとつにまとめて欲しい。処遇改善Ⅱの研修必須要件をはずし、勤務年数に応じて支給して欲しい。

保育士募集にかかる費用の負担・援助

Q4. 県や議員や国へに対する要望・意見

言いたいことは山ほどある。議員や国のお役人は実際の保育園が今、どのような状況なのか、現場を体験するべきである！！

もう少ししっかりと子どもに関わる所に費用を投下しないと未来へ大きく関わります。今だけでなく未来へもう少し目を向けるよう今子ども達にお金をかけられるよう理解をしてほしい

処遇改善事業の簡略化と増額。人材紹介会社野放し状態の規制。

職員の給与安定も必要だが、園に蓄えられるお金の充実もお願いしたい。

今後も安心して、事業継続ができる仕組みを整えて欲しいです。

地域限定保育士制度の実施

保育士配置基準の見直し

休憩時間や産休等の代替職員が欲しい

保育士の確保が非常に厳しい中、子どもの家庭での養育力の低下による集団での保育が難しい子が増え、保育士の業務負担はさらに大きく、もう少し保育士が精神的に余裕を持って子どもと向き合えるように保育士の配置基準の改善を要望いたします。

物価や人件費の高騰は補助金ではなく、公定価格で対応してほしい。人件費加算をいろいろ付けてくれるのはありがたいが、それぞれ申請するような煩わしさがあるので、県もしくは市で受け入れ、そこからの一本化した加算として支給するなどしてほしい。

地域区分の公平な見直しを是非お願いします。白井市議会に要望書を提出し可決されました。

保育士不足による労働力が多い為その緩和と給与の地域差を縮めてほしい

保育士が、有休を取得しにくい状況があります。自分自身にゆとりのある暮らしができていないと保育にゆとりができないと思います。人員確保のために人材紹介会社等を利用しますが、かなり高額な料金がかかり負担となっております。人材確保の為の支援システムがあれば現場も助かるのではないかと思います。

4歳児、5歳児の子ども25人に対して保育士1名等、話があり一人一人の子どもを見る事はすごく賛成ですが、人材確保問題や家庭が増えた時に働きやすい環境が取れるような収入源があるのか。余裕がなければ、不適切にもつながりかねないので民間の保育園等の対策を考えて欲しいです。

保育定数のさらなる改善

処遇改善等補助金事務のオンラインシステム化

地域の出生率が少なく先行きが不安ですが、現状として保育士の人数は確保しなければ、希望する子供たちの受け入れができない。職員の給与や保育士の処遇の維持や向上は、これからもアップしていくことを望む。

保育士不足に対して、県、国、市町村の保育士補助員の確立

Q5-SQ. 事業継続不安:その他回答

ICTは便利なのは理解できるが、本当にそこまで必要なのだろうか保育士の質を下げるものになってしまわないだろうか

保育士確保が難しい中、朝夕時間帯でも保育士、みなし保育士を確保しなければならない。土曜まで含めると平日にしわ寄せがくる。現状の職員配置で休みなどに対応するのは厳しい。また、子育て世代の保育士は休みが取りづらいなどの理由から、職に就くのを敬遠してしまっている。今の配置基準は力のある保育士たちが常時いる状態なら可能だと思うが、経験の浅い保育士が経験値の高い保育士と同等の事を求められる配置基準ではないかと感じてしまう。基準がギリギリなので不適切保育や休みの取り辛さなど働きにくい原因を作っていると思う。

児童数に対する単価という構造だと、各法人不安材料はなくならないと思います。ある一定の固定費分は支給されるような固定費と変動費を分けた委託費構造にしていきたいです。

今は大丈夫だが、保育士が不足することで園児を受け入れられなくなるのでは

何かあったら、園のせいにしてたり、説明してもご理解いただけず、いろんな先生に聞き続ける保護者の方やネットに書き込む保護者の方が居るのでそういう方にご理解いただけるようにお話をして、いろんなことをすり減らしながら働く、保育者の気持ちを下げないようにしていくことの難しさなども感じています。

行きすぎるグローバリズムや多様性の考え方に対応の仕様がいない

Q5-SQ. 事業継続不安:その他回答

コロナ時に学生で育ってきたコミュニケーション能力が低い保育士を経験を積み重ねて一人前に育てることが大変難しく、時間がかかる。資格があれば誰でも出来る仕事ではない。

資金不足で経営が難しい

保護者のモラルや質の低下

国で推進する保育がどこへリードしているのか迷走しているのではないかと。どんな国を目指し、その国民がどうありたいか、それを育てる教育、保育はどのようなものなのか、それを支える仕組みとそれにかかる費用はいくらか、といったことを丁寧に積み上げ、議論できているのだろうか。僕が見えていないだけならいいのですが。

保育室の有効面積など施設に不安を少し感じます。

後継者への不安

振興会活動に対してのご意見

今回のアンケートをもとに国や県に対して是非要望をお願いします。

いつも保育環境を良くするために尽力していただきありがとうございます。

役員の皆さんご苦労様です。

年間の研修計画を5月頃までにいただけると幸いです。昨年12月の振興大会に参加予定でしたが選ばれた園のみの参加で参加できなかったので各園でのハイブリットのZoom開催は無理でしょうか？あからの配信の期限が切れて見られなかった職員が沢山いました。

いつも研修等ありがとうございます。

いつもありがとうございます。

いつもありがとうございます。先日の研修会が情勢学習・施設管理の面で大変勉強になりました。今後ともぜひよろしく願いいたします。

今後は経営者向けの研修会として、例えば人事院勧告分や処遇改善加算の積算についてなどについての研修や、後継者育成についての研修なども必要かと思っております。

お久しぶりです。

新しい情報を、提供していただきたいと思えます。

制度が目まぐるしく変化していく中で、保育施設としての在り方や、研修等の企画・運営さらに県や国への要望等にご尽力いただきありがとうございます。

もっと多くの地域を巻き込んで、地域の広がりを作っていたらと思います。青年部会卒業者をもっと活用することはできないでしょうか？

お忙しいところ大変ご苦労さまです。力を合わせ進みましょう

保育環境向上のためにご尽力いただき感謝しております。

アンケートに園名を書かせる意味は何でしょう。匿名性を担保してあげた方が回答しやすい場合がありますので、ご検討下さい。

保育定数の改善を最優先に

これからもよろしく願いします。

【絞り込み集計data】

□ 回答園数

全体	105園
----	------

□ エリア別

千葉県東部南部	41園
千葉県西部	64園

□ 事業継続への不安度合い別

不安がある	27園
今は大丈夫だが将来はわからない	70園
それほど不安はない	8園

F 3. 職位

	理事・ 理事長	園長・ 副園長	主任・ 副主任	事務・ その他
全体(N=105)	21.0%	69.5%	3.8%	3.8%
千葉県東部南部 (n=41)	24.4%	61.0%	7.3%	4.9%
千葉県西部(n=64)	18.8%	75.0%	1.6%	3.1%

	理事・ 理事長	園長・ 副園長	主任・ 副主任	事務・ その他
不安がある(n=27)	22.2%	70.4%	3.7%	3.7%
将来わからない (n=70)	18.6%	70.0%	4.3%	4.3%
不安はない(n=8)	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%

Q 1. 県への要望

	保育士等の人材確保問題と就労継続			定員割れによる経営悪化への支援			物価高騰への更なる支援			施設整備に係る費用負担		
	是非要望して欲しい	出来れば要望して欲しい	要望しなくて大丈夫	是非要望して欲しい	出来れば要望して欲しい	要望しなくて大丈夫	是非要望して欲しい	出来れば要望して欲しい	要望しなくて大丈夫	是非要望して欲しい	出来れば要望して欲しい	要望しなくて大丈夫
全体(N=105)	85.7%	11.4%	2.9%	61.0%	33.3%	5.7%	76.2%	20.0%	3.8%	65.7%	31.4%	2.9%
千葉県東部南部 (n=41)	82.9%	14.6%	2.4%	61.0%	34.1%	4.9%	70.7%	24.4%	4.9%	65.9%	31.7%	2.4%
千葉県西部(n=64)	87.5%	9.4%	3.1%	60.9%	32.8%	6.3%	79.7%	17.2%	3.1%	65.6%	31.3%	3.1%
不安がある(n=27)	92.6%	7.4%	0.0%	81.5%	18.5%	0.0%	74.1%	25.9%	0.0%	70.4%	29.6%	0.0%
将来わからない (n=70)	82.9%	12.9%	4.3%	54.3%	40.0%	5.7%	78.6%	17.1%	4.3%	65.7%	32.9%	1.4%
不安はない(n=8)	87.5%	12.5%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	62.5%	25.0%	12.5%	50.0%	25.0%	25.0%

Q 2. 実現して欲しい、県への要望の程度

	定員割れによる経営不安・定員を維持するための補助制度			物価高騰対策支援の更なる補助制度			保育士配置改善事業の改善		
	是非実現して欲しい	出来れば実現して欲しい	実現しなくて大丈夫	是非実現して欲しい	出来れば実現して欲しい	実現しなくて大丈夫	是非実現して欲しい	出来れば実現して欲しい	実現しなくて大丈夫
全体(N=105)	60.0%	33.3%	6.7%	70.5%	27.6%	1.9%	84.8%	14.3%	1.0%
千葉県東部南部 (n=41)	61.0%	31.7%	7.3%	65.9%	31.7%	2.4%	80.5%	17.1%	2.4%
千葉県西部(n=64)	59.4%	34.4%	6.3%	73.4%	25.0%	1.6%	87.5%	12.5%	0.0%
不安がある(n=27)	85.2%	14.8%	0.0%	70.4%	29.6%	0.0%	92.6%	7.4%	0.0%
将来わからない (n=70)	54.3%	40.0%	5.7%	75.7%	22.9%	1.4%	81.4%	17.1%	1.4%
不安はない(n=8)	25.0%	37.5%	37.5%	25.0%	62.5%	12.5%	87.5%	12.5%	0.0%

Q 3. 改善して欲しい、
国への要望の程度

	公務員給与が下がっても保育士等給与を据え置く			保育士等の処遇の維持・向上			専任の事務職員の配置			調理員の増員		
	是非改善して欲しい	出来れば改善して欲しい	改善しなくて大丈夫	是非改善して欲しい	出来れば改善して欲しい	改善しなくて大丈夫	是非改善して欲しい	出来れば改善して欲しい	改善しなくて大丈夫	是非改善して欲しい	出来れば改善して欲しい	改善しなくて大丈夫
全体(N=105)	79.0%	18.1%	2.9%	90.5%	9.5%	0.0%	63.8%	28.6%	7.6%	48.6%	40.0%	11.4%
千葉県東部南部(n=41)	78.0%	17.1%	4.9%	87.8%	12.2%	0.0%	68.3%	24.4%	7.3%	46.3%	36.6%	17.1%
千葉県西部(n=64)	79.7%	18.8%	1.6%	92.2%	7.8%	0.0%	60.9%	31.3%	7.8%	50.0%	42.2%	7.8%
不安がある(n=27)	77.8%	22.2%	0.0%	96.3%	3.7%	0.0%	74.1%	22.2%	3.7%	51.9%	44.4%	3.7%
将来わからない(n=70)	81.4%	17.1%	1.4%	88.6%	11.4%	0.0%	62.9%	31.4%	5.7%	47.1%	40.0%	12.9%
不安はない(n=8)	62.5%	12.5%	25.0%	87.5%	12.5%	0.0%	37.5%	25.0%	37.5%	50.0%	25.0%	25.0%

Q 5. 事業継続について

	不安がある	今は大丈夫だが将来はわからない	それほど不安はない
全体(N=105)	25.7%	66.7%	7.6%
千葉県東部南部(n=41)	26.8%	63.4%	9.8%
千葉県西部(n=64)	25.0%	68.8%	6.3%

Q 5 - S Q.
具体的な不安

	少子化で入所園児が少ない	保育士確保出来ず園児受入難	保育内容が複雑化し過ぎ	感覚変容についていけない	事故時の受容度が厳しい	環境リスクへの対応が難しい	園舎老朽化も建替メドがたない	後継者がいない	施設が大きくなりすぎた	ストレスを感じる	その他
全体(n=97)	41.0%	45.7%	41.0%	15.2%	29.5%	35.2%	20.0%	7.6%	4.8%	23.8%	8.6%
千葉県東部南部(n=37)	64.9%	48.6%	35.1%	13.5%	21.6%	35.1%	29.7%	16.2%	5.4%	21.6%	8.1%
千葉県西部(n=60)	31.7%	46.7%	46.7%	16.7%	38.3%	38.3%	16.7%	3.3%	5.0%	26.7%	10.0%
不安がある(n=27)	59.3%	70.4%	59.3%	18.5%	51.9%	51.9%	40.7%	18.5%	7.4%	44.4%	11.1%
将来わからない(n=70)	38.6%	38.6%	35.7%	14.3%	24.3%	30.0%	14.3%	4.3%	4.3%	17.1%	8.6%